



また勉強したい



出水地区聴覚障害者協会員の牧美夫さん（牧集落）と手話サークルまなづる（出水市）のメンバー3人を講師に招き、障がいについての講話と手話の体験学習が蔵之元、川床の2小学校でありました。

11月17日の蔵之元小学校（中村勲校長・39人）では、3・4年生を対象に聴覚に障がいを持つ牧さんの経験談が手話で行われ、通訳を通じて児童に伝えられました。竹田来咲さん（4年）は「体験談は胸を打たれた。学んだ手話を思い出し、機会があればまた勉強したいと思った」と話しました。



石橋さん交通安全功労者表彰を受賞 交通事故のない長島を

11月20日に行われた鹿児島県くらし安全・安心県民大会で、石橋親信さん（川床下）

が令和7年度交通安全功労者表彰を受賞しました。石橋さんは、阿久根地区交通安全協会長島東支部支部長として、約12年の長きにわたり、行政や各種団体と連携しながら、道路交通法令講習会の開催や交通安全期間中の街頭指導など交通安全活動に尽力しました。

石橋さんは「交通事故のない長島となるよう、今後もかげながら見守つていきたい」と話しました。



川床中強歩大会 強歩大会をがんばるぞ

12月7日、川床中学校（秦一成校長・48人）で長島一周強歩大会が開催され、全校

生徒が起伏の激しい長島路36キロコースに挑戦しました。スタート直後は、元気に歩いていた生徒も終盤は疲労がたまつた様子でしたが、お互いに励まし合いながら笑顔でゴールを目指しました。

1位でゴールした菊地悠紀さん（1年）は「小学生の頃から強歩大会でがんばりました」と思っていた。1位を取れてうれしいが、あと2年のプレッシャーがある」と充実した表情で話しました。

盛り上がる会場で楽しめた



12月6日、町文化ホールで、長島町制施行20周年記念「ラジオ深夜便のつどい」の公開収録を行い、町内外から約300人が参加しました。

第1部「明日への」とば講演会では、NHK大河ドラマなどでも活躍する俳優の迫田孝也さんをゲストに迎え、これまでの経験や現在の様子などが話され、第2部では迎康子さんと工藤三郎さんの「アンカーを囲むつどい」が行われました。同ラジオリスナーの敷根口代子さん（城川内）は「会場も盛り上がり楽しめた。また来てほしい」と話しました。